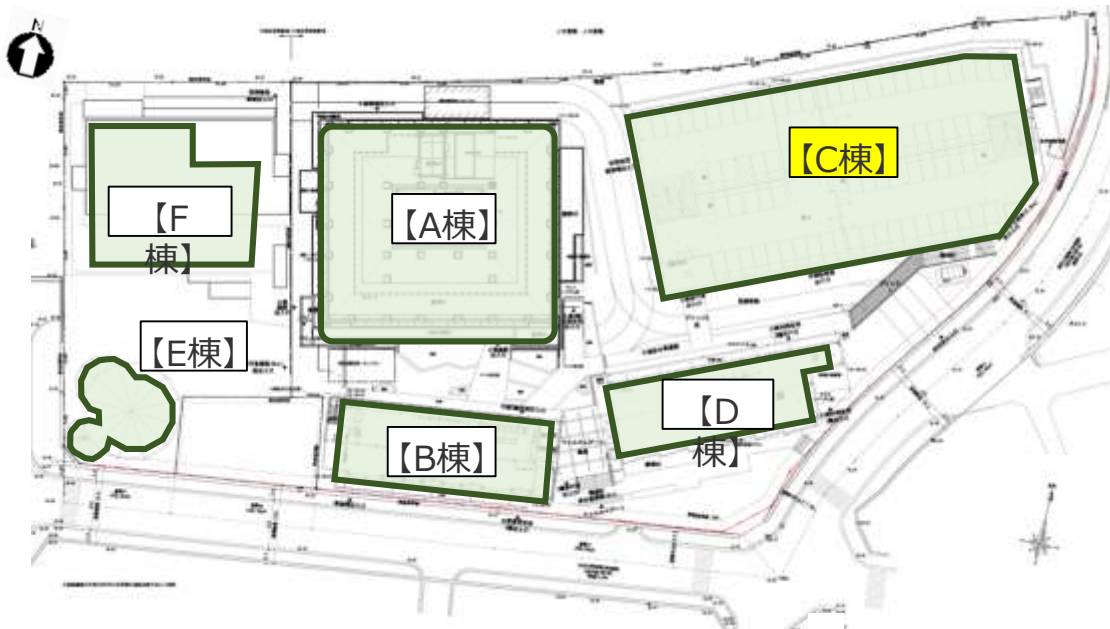


C棟における取り組み



【C棟における地下水保全策・安全性確認のポイント】



杭を打たない直接基礎を採用

◀建物基礎の土台となるレベルコンクリートの打設完了の様子
(令和7年4月頃)



鉄道に近接しているため 北側に斜梁工事を実施

◀北側（写真左側）の山留壁を斜梁によって支持している様子
(令和7年1月頃)

【c棟の工事進捗状況】 ※随時写真を追加します

掘削面と地下水位に離隔があるため、水が湧き出すような現象は発生していません。



掘削工事（令和6年12月頃）



掘削工事（令和7年3月頃）